

第 3671 図

らん科



とらきちらん

*Epipogium aphyllum Swartz*

深山の林下に稀に見出される多年生の菌根植物で高さ20-30cm、地下に多数分岐した肉質の根茎がある。茎は基部に膨らみあり、淡い桃色で、鞘状葉2-3、9月頃1-6個、開花し、株に似合わず大きく「たこ」の胴体と足の感じがあって異彩を放つ。この膨らみは唇弁で、普通の蘭と逆に逆立ちしており桃色で内部に紅点が散在する。距が丸く太く、口に2片がある。花蓋片5片は細くて前方に突き出て淡褐色。明治35年(1902)日光太郎山中で神山虎吉氏が発見したのに因んで著者が命名。其後近年に到るまで八ヶ岳、秩父、尾瀬等に少数見出されたに過ぎない。歐洲にも産し稀品。

はるさきやつしろらん

*Gastrodia nipponica Tuyama*

(=*Didymoplexis nipponica Honda*)

紀伊以西の暖地の常緑樹下に生ずる菌根蘭。単細胞毛のある紡錘形の多肉根茎がある。4-5月頃4cm程の茎を僅かに地上に出し、頂に2花をつけ、茎上には淡褐色苞2-3、花は花蓋片内外が癒着して、3裂したコップ状となり長さ2cm許、褐色を帯びたすみれ色、両側の裂目に小さい側方内片がつき、筒内に長さ5mm程で基部に円い瘤の2つある唇弁がつく。唇弁の先端は朱色他は黄褐色、舷部の中央に縦に2条の隆起線がある。花後に花梗が長く伸びて果実を高くかかげる。和名は最初の発見地九州八代の地名による。

やつしろらん

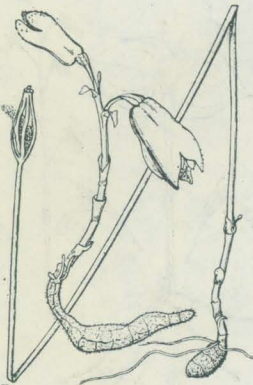
一名あきさきやつしろらん

*Gastrodia confusa Honda et Tuyama*

本州の関東安房以西、四国、九州の暖帯林下蔭所に生ずる多年生の腐生植物。腐葉中に横臥する地下茎は鱗片及び毛がある。秋10月末頃、一端から花茎を直立して生じ高さ5-10cm許に達する。茎は丸く、帯紫色、無毛で、茎上に疎に2-3の鱗片葉がある。総状花序は頂生して短かく、稍密に数花を開く。花は暗帯紫褐色、長さ1cm内外、稍下向して開く。外花蓋片は融合して狭鐘状をなし、左右に稜あり、裂片は3個、3角状卵形で、稍々内曲し、内花蓋片は小形で裂片の間につく。唇弁は離生し、長さ5mm許、爪部には両側に扁平短4角柱状の瘤状体があり、舷部は広卵形となり、中央に短い縦条2個あり、全体淡褐黄色である。蕊柱は、唇弁と同長、腹面は平たく左右に広翼を具え翼の先端に逆鉤あり。花後、花梗は急速に伸長、又地下茎の頸部から纖長無毛の地下茎を2-3条のばし、年経てこの上に再び有毛肥大な地下茎を作る。

第 3672 図

らん科



第 3673 図

らん科



はまかきらん

*Epipactis Sayekiana Makino*

相模湾沿岸の固定した砂丘に生ずる多年生草本で、普通叢生する。高さ50-70cm暗黄緑色で7月に緑花を開くが、概形、花の細部共に深山北地生のアオスズラン(*E. papillosa Fr. et Sav.*)と酷似する点は不思議である。現在のところ両種間に産地は全く不連続になっているので、その間の関係はにわかには断じ難いが、相模湾を中心とした地域に新生した種類で、ハマカンゾウ・シマホタルブクロなどと規を一にするものならんという説がある、或は真か。学名の種小名は佐伯立四郎氏で本種の発見者である。

くげぬまらん

*Cephalanthera Shizuoi F. Maek.*

相模湾北岸の海岸砂丘松林の中に自生する多年生草本で高さ40cm内外、全体莖壯で、時に2-3本叢生する。葉状、花形はギンランに近いが、該種に比して壯大、葉数多く、花はより大、唇弁の距は明瞭に突出することがない点で区別される。前出のハマカキランに類する新しい若い種とも見られ、水野忠款氏によればギンランに比べて染色体数が2本少ないのも一つの証査とならう。和名は鶴沼蘭で、神奈川県藤沢市に属する地名、最初服部静夫氏が同地で発見したのに依る。

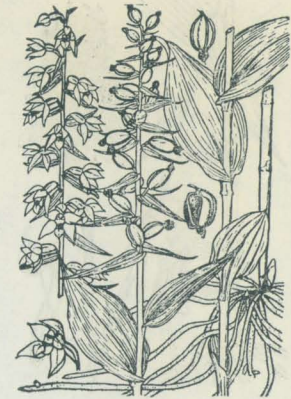
こおろぎらん

*Stigmatodactylus sikokianus Maxim.*

四国の深山林下の腐葉中にはえる稀産の小型蘭。高さ5cm内外、地下に綿毛ある小根茎あり、その先端に小球を伴う。茎は甚だ纖弱、途中に3角状の小形葉1個をつける。9月頃に茎頂に2-3花を開く。花は径1cm許り、内外花蓋片は線形で尖り開出し、淡緑色。唇弁は蕊柱と直角に出て広く円形淡紫色、中央は濃色、基部の内面に長さ1.5mm程の4裂せる肉質棒状の附屬物が突出する。蕊柱は中央部に附屬物を有し、頭部丸く、柱頭は指状に突起する。明治22年(1889)著者が始めて高知県横倉山に発見命名した。対応種はヒマラヤに産す。

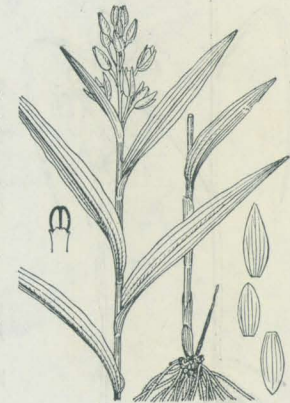
第 3674 図

らん科



第 3675 図

らん科



第 3676 図

らん科

